

SS-Lecture 第1回講座

「情報社会を創る数理数学を使った 実世界の問題解決」

平成29年5月27日（土） 前橋女子高等学校

東北大学情報科学研究科の徳山教授が実生活で使われる数学を分かり易く説明してくださいました。手の指を使って1024まで数えられること、2人で相手が持っているトランプのカードを当てるには4回質問すれば良いこと、暗号は数学であり、戦争時の情報伝達で各国が独自の暗号を開発して利用していたことなど非常に興味深い内容でした。100人がそれぞれ自分がかぶっている帽子の色を当てるゲーム等を生徒は真剣に考えていました。



徳山先生



講義写真



講義写真



講義写真